

案件化調査

モルドバ国 人工光型植物工場案件化調査



植物工場

企業・サイト概要

- 提案企業：株式会社みらい
- 提案企業所在地：東京都千代田区
- サイト・C/P機関：キシノウ・2KR Project Implementation Unit

モルドバ国の開発課題

- 主要産業が農業・食品加工業でありながら、国内・海外市場において農産物の競争力が劣後
- EU市場参入に必要な品質管理基準を未達成
- 高付加価値農業の導入が急務

中小企業の技術・製品

- 人工光型植物工場「グリーンルーム」は、植物の生育環境を制御し、野菜の安定供給を実現
- 生産を最適化する栽培技術も提供

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

- 無償資金協力を活用して「グリーンルーム」を導入し、生産支援を行う。
- 世界最先端の農業技術が獲得され、付加価値の高い農産品が生産されるとともに、EUの品質管理基準が達成される。
- 農業食品産業省が主導し、基幹産業として植物工場の普及を目指すことが期待される。

日本の中小企業のビジネス展開

- 調査およびODA事業を通じて蓄積された現地化ノウハウを武器に、「グリーンルーム」の新規導入を図る。
- 「グリーンルーム」における生産支援、運営コンサルティングを行う。
- 同様の課題を抱える近隣国等にビジネス展開する。